



USB 自動マウント

この章では、NCS 1000 での USB 自動マウントの設定について説明します。

- [USB 自動マウント \(1 ページ\)](#)

USB 自動マウント

USB 自動マウント機能を使用すると、USB デバイスを明示的にマウントせずに、ファイルやフォルダの読み取りまたは書き込みを行うことができます。マウントされた USB デバイスは、disk2: ファイルシステムとしてアクセスできます。

NCS 1001 では、USB デバイスは `sysadmin-vm` と XR の両方に自動的にマウントされます。

ユーザーは、NCS 1000 から USB デバイスを取り外す前に、`sysadmin-vm` または XR からマウント解除する必要があります。デバイスをマウント解除した後、デバイスを取り外す前に USB デバイスを再度マウントする必要がある場合は、**mount** コマンドを使用して実行できます。

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。